夢と笑顔あふれる「豊かで住みよい文化の町」
ABU Community Newspaper

広報 ABU あぶ

10
Oct. 2018

リレーで決着、つけようじゃないか

～宇田郷ふれあい運動会～

No. 568
平成30年10月19日

発行●阿武町役場　編集●阿武町役場まちづくり推進課
Tel 08388-2-3111　URL●http://www.town.abu.lg.jp
印刷●㈲松陰堂印刷所

平成30年第4回議会定例会（9月11日～20日）

平成30年第4回議会定例会が、9月11日から20日までの会期10日間で開かれ、提出議案6件、そして全員協議会での報告2件がいずれも慎重に審議され、原案どおり可決、承認または認定されました。

このうち、一般会計補正予算（第2回）では、３箇所分の災害復旧工事費などで2,959万4,000円を増額計上しています。

また、「イージス・アショアの陸上自衛隊むつみ演習場への配備計画の撤回を求める請願書」が議会へ提出され、審議の結果議員全員一致で採択されました。

【一般質問】

本定例会の一般質問には、２人の方から次の７項目について質問があり、町長からそれぞれ答弁がされました。

質問者及び内容

☆**清水教昭議員**

○森林を豊かにするための事業展開について

○自然の恵みを活かす河川改修工事の取り組み

○山陰道のインターチェンジ名称について

○地方自治法と阿武町の組織体制について

☆**小田高正議員**

○集中豪雨に伴う土砂災害等の対策について

○読む・書く・考える力等の基礎学力向上について

○役場庁舎内の防犯セキュリティ対策について

※なお詳しい内容については議会だより（8～11Ｐ）に掲載しています。

【議案】

◆阿武町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令により、放課後児童支援員となることができる基準が改正されたもので、該当者の中の条件が一部変更され、教育職員免許法に規定する免許状を有し、「５年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、町長が適当と認めたもの」が新たに追加されたことによるもの。

◆平成30年度阿武町定住促進住宅（東方）新築工事の請負契約の締結について

奈古高校の教職員住宅であったところに新たに２階建て、１棟４戸の住宅を新築するもので、プロポーザル方式による施工業者選考委員会において、業者と請負金額が決まったことによるもの。

◆平成30年度阿武町一般会計補正予算（第2回）

今回の補正額は、２９５９万４０００円の増額で、補正後の歳入歳出予算の総額は、27億８８３０万３０００円となりました。

今回の補正の主なもの

総務費は、宇田漁港と尾無漁港に流れ着いた流木処理に係る経費の増額や、柳橋分譲地売り出し広報用チラシの新聞折込に係る経費の増額計上ほか。

売り出し中の柳橋分譲宅地

民生費は、国保データベースシステム改修に伴う国保事業（事業勘定）特別会計への繰出金の増額や、福賀高齢者福祉複合施設新築事業の指定管理に伴う連携ネットワーク設備工事などの新規計上ほか。

衛生費は、女性がん検診受診勧奨の事業に伴う郵便料の増額計上ほか。

農林水産業費は、(農)福の里が事業を活用して購入を希望している色彩選別機購入補助金の増額計上ほか。

商工費は、道の駅の食堂ガラスの破損や温泉の排水溝の補修等に伴う修繕料の増額計上ほか。

消防費は、台風７号による避難所開設における食糧及び、今後の災害時の食料費の増額計上。

教育費は、給食センターの冷凍庫コンプレッサーの故障に伴う修繕代の増額計上ほか。

災害復旧費は、６月～７月の豪雨及び台風により公共土木施設が被災したことによる増額計上ほか。

◆平成29年度阿武町各会計歳入歳出決算の認定について

平成29年度阿武町一般会計歳入歳出決算をはじめ、７つの特別会計について、地方自治法の規定により承認を求め、全会一致で認定されました。

◆地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

財政健全化法の規定に基づき、平成29年度決算における健全化判断比率等が報告されました。

◆４つの特別会計が成立

■平成30年度阿武町国民健康保険事業（事業勘定）特別会

一般会計総額
2,959万4,000円増額補正で
予算総額は27億8,830万3,000円に

いらお苑連携ネットワーク設備工事ほか　410万円
集落営農法人連合体育成事業補助金　293万2,000円
災害復旧工事　1,310万円

計補正予算
国保データベースシステム改修に伴う委託料の増額ほか。（補正額２２４０万４０００円の増額・予算総額６億６８１０万２０００円）

■平成30年度阿武町介護保険事業特別会計補正予算
平成29年度介護給付費負担金及び地域支援事業費負担金の確定に伴う返還金の増額。（補正額１９８９万５０００円の増額・予算総額６億６８７８万７０００円）

◆契約の締結について
町の執行にかかる工事請負契約等の締結についての概要が報告されました。
○阿武町定住促進住宅（東方）新築工事（５９６４万８４０円・積水ハウス㈱山口支店）

◆イージス・アショアの陸上自衛隊むつみ演習場への配備計画の撤回を求める請願書
９月11日、イージス・アショアの陸上自衛隊むつみ演習場への配備計画の撤回を求める請願書が阿武町福賀地区全16自治会及び阿武町福賀地区全４法人の連名で、田中俊雄・市原　旭両議員の紹介により、議長宛てに請願されました。
議場では市原　旭紹介議員による請願の趣旨説明（P４）が、続いて中野　祥太郎副議長が賛成討論を行い（P５）、議員全員一致で採択されました。
その後、町長が「イージス・アショアのむつみ演習場への配備計画」への考えを述べました。（P６）

イージス・アショアの陸上自衛隊むつみ演習場への配備計画の撤回を求める請願書（全文）

陸上配備型イージス・システム（イージス・アショア）を、陸上自衛隊萩市むつみ演習場に配備する計画を巡り、防衛省中国四国防衛局は、適地調査の業者向け一般競争入札を公告し、9月12日に開札されることになっております。

6月1日に防衛大臣政務官が県庁を訪れ、「萩市の陸上自衛隊むつみ演習場など国内2カ所へ導入を目指す」と、配備先候補地となったことを正式に伝えた後、6月17日には、福賀地区の阿武町のうそんセンターにおいて、防衛省中国四国防衛局長をはじめ関係者による地元説明会が開催され、この日は初回と言う事もあり概略説明だけで具体的、論理的、科学的とはかけ離れ、細かな説明を求めると機密事項だという答弁に終始し、不安と不満の気持ちが募り、その後の2回目、3回目の説明を受けても払拭できるものではありませんでした。

福賀地区は、人口減少、後継者不足等が深刻化する中で、地域振興や移住定住の足かせになるといった不安や心配のほか、隣接する牛舎では酪農による乳製品をはじめ、広大な農地で栽培される農作物等に対する風評被害も懸念されるなど、多くの住民からの不満と不安の声は、3度目の説明会を受けた今でも深刻な状況です。ただし、我々はミサイル防衛に反対しているわけではありません。人々に影響のない誰も居ない場所への配備が可能なはずと考えているのです。

これまで、地道に「選ばれる町づくり」を推進してきた小さな町にとっては、イージス・アショアの配備はあまりにも大きなリスクであり、有事の際にミサイルが阿武町の背後から発射されればブースターも落下し、そして阿武町の上空を飛翔することには、大きな憤りを覚えずにはおられません。しかも攻撃目標になるリスクも非常に高いと考えます。防衛省の説明には、有事のシミュレーションがされておらず配備さえすれば抑止になるという思い込みに過ぎません。何より我々が要望書を申し入れた後も、配備計画を再考されるどころか監視レーダーを決定し基地の適地調査を推し進めて基地の青写真を描く事に余念が無いようです。

我々は、この地を愛し、この地を次世代に繋ぐ義務があります。それは、農地を耕し今日まで努力し続けて下さった先人に対する責任でもあります。それの継続を妨げる要因となる陸上配備型イージス・システムの陸上自衛隊むつみ演習場への配備計画の撤回を、福賀地区の全16自治会及び全4農事組合法人代表理事組合長の総意をもって強く望んでいますので、我々と心を一つに、取り組みをお願いします。

福賀地区全16自治会及び福賀地区全4農事組合法人が阿武町議会へ

「イージス・アショアの陸上自衛隊むつみ演習場への配備計画の撤回を求める請願書」を提出

（請願書全文P３、趣旨説明P４、賛成討論P５、町長の配備計画反対表明P６）

趣旨説明

市原　旭 紹介議員

市原　旭 議員

私たち議員は、住民説明会の都度、別途、全員協議会において説明会を受けております。防衛省側の説明内容は、住民説明会と同様のものですが、防衛省の関係者と対峙し直接質問の出来る重要な機会でもありました。当初より私は、重点を３つに絞って質問をしております。

①イージス・アショアから発射される迎撃ミサイルが３段式で分離し落下する点、②敵からみれば軍事施設であり攻撃目標とされる点、③不安を抱えた状況で農地を今後も守れるかという点です。

特にミサイルが分離し落下する件については、当初の説明では、海に落下するということでした。その時の私の質問は、「設置後、ミサイルの試運転、試験運用をされるのでしょうか。迎撃ミサイルは、ＳＭ３という事ですが、３段ロケットであり、それぞれ空中で分離しながら推進力を高めていくというふうに思うのですが、その分離した分離部が地上に落下し被害が発生することは、ないのでしょうか」と尋ねました。答えは、「設置後、試験等をすることは、まだ決めておりませんし今後決めて行く事でございますが、３段ロケットが空中で分離し分解して行くという話ですが、我々としては、海上といいますかそういった所に落ちて行くのではないか、と考えております」との答弁でした。

２回目の説明会では、「我々農家は、農地とともに生きております。ご存じないかもしれませんが演習場のすぐ脇には、牛舎があります。農家と云う者は、その地から離れる訳には、いかないのです」と言うと、「近くに牛舎、畜産団地があるのは、当然承知しております」との答弁。さらに２回目も、落下の危険を問いました。「迎撃ミサイルが分離し落下するがその対応は、また、落下する事を踏まえ、日本海に面した側に他の候補地を再検討してもらえないか」と問いました。答弁は、「ミサイルは、斜めに飛ぶのではなく、まず垂直に上がってそこから弾道ミサイルの方向に向かって飛ぶということで、阿武町の上を必ずしも通るといったものではない」といった答えでした。

３回目の説明会では、清水議員から「ミサイル発射時に第１部品ブースターが落下するが住民には、危害が及ばないか」と質問されました。防衛省の答弁は、「飛翔経路のコントロールは出来る。むつみ演習場は、幸いにも約直径８００ｍと広く、敷地内に落とす事は可能である」との事、演習場のすぐ脇に牛舎があるとわかっていてもこの答弁。あっけにとられました。

私は、重複する質問を避け落下物の不安が拭えないので「シェルターのような頑丈な建物の計画はあるか」と尋ねたところ具体的な話は無いとの答弁。

イージス・アショアの配備ありきではないのか!?

１回目には海に落ちると言い、２回目は曖昧に答え、３回目は演習場内に落とすと言う。そもそも発射地点付近には、自らの基地が存在し、当然ミサイルも存在する訳です。そこに落とすということ自体無理があります。海上で発射するという前提で作られた物を陸上配備する訳ですから、相当のシミュレーションをされているべきなのですが、有事のシミュレーションが全くされてないのではないでしょうか。

実際に発射した時のことは後回しにし、まず、配備するということを目標にしているが故に用地買収の必要のないむつみ演習場を候補地としたのではないかと思わざるをえません。本当に「イージス・アショア」があるだけで安全性は、高まるのでしょうか。

以前、町長、議長に要望書を出し、お二人で上京され、住民の意見を伝えていただきましたが、なおも立ち止まる事も無く拙速に進められていく配備計画に対して、ここは阿武町として、議会として方向性をきちんと示すべきと考えます。議員各位のご賛同を得られますようお願い申し上げまして、趣旨説明とさせていただきます。

賛成討論

中野　祥太郎　副議長

中野祥太郎 副議長

私は、平成30年第4回阿武町議会定例会に提出されました、イージス・アショアの陸上自衛隊むつみ演習場への配備計画の撤回を求める請願について、私の所見を述べ、賛成討論とさせていただきます。

政府は平成29年12月19日の閣議で、北朝鮮の弾道ミサイル発射に備え日本全域を守れるよう陸上配備型の迎撃システム、イージス・アショアを秋田、山口両県に1基ずつの2基を導入することに決定されました。

その後、平成30年6月1日に、唐突に大野防衛大臣政務官から山口県並びに萩市、阿武町に対し陸上自衛隊むつみ演習場をイージス・アショアの配備候補地として、配備に係る適地調査を実施したい旨の説明がありました。しかし、十分な理解に至るまでになかったため、山口県、萩市、阿武町の連名で住民の理解が得られるよう、詳細かつ丁寧な説明会の開催を、書面によって要請をされました。

この要請により、6月17日、19日、町民並びに議会への説明が開催されましたが、更に2回目の説明会を7月22日、23日に開催されました。その間に、防衛省に対して配備計画撤回の申し入れを求めた、福賀地区の農事組合法人うもれ木の郷の女性部から嘆願書、福賀地区の全16自治会と全4農事組合法人の代表理事連名の要望書が、花田町長、末若議長に提出されました。その住民の声を届けるため、花田町長と末若議長は7月25日、防衛省へ出向き大野防衛大臣政務官に要望の説明がなされました。

その影響もあって、8月2日とされていた適地調査の一般競争入札の改札日が、9月12日に延期されたところでございます。更に3回目の説明会を8月28日、29日に開催されました。

これが、私が知り得るイージス・アショア配備関係の大まかな経緯でございます。個人的には、北朝鮮の核開発やミサイル、また、中国やロシアの軍事力強化の脅威に対して、抑止力を含めた何らかの防衛手段が必要であり、日本にとってミサイル防衛は必要と考えていました。

また、むつみ演習場が配備候補地に確定する前、新聞報道等でむつみ演習場が配備候補地になりそうであるとのことで、配備されればそれなりの国から補償や経済効果などが得られるとの記事を読み、阿武町にもその恩恵が得られるのか、配備による問題やリスクはどのようなものがあるのか、防衛省からの情報公開に注視をしておりましたが、説明会まで情報を知り得る手段がありませんでした。

住民に対する配慮や真摯な対応がうかがえない

説明会では、イージス・アショアによる迎撃方法や配備することでのミサイル攻撃の脅威、電波・水の影響、風評被害を含めた農業を営むための影響、のどかな田舎暮らしへの影響、Ｉ・Ｕターン受け入れを含めた地方創生戦略への影響など、数多くの不安や疑念の質問があり、どれも福賀地区の町民の切実な不安や疑念であることが、ひしひしと伝わってまいりました。また、同時に福賀地区で持続的な生活、農業に対する情熱や深い郷土愛を強く感じた次第であります。

しかし、説明会では国防に対する説明だけが伝わり、住民に対する配慮や真摯な対応がうかがえませんでした。多くの質問に対して防衛機密を形に明確な回答が得られず、不安や懸念は払拭されないままで、かえって疑念を残したものとなりました。

確かに、北朝鮮のミサイルや他の諸外国の軍事力は脅威であり、何らかの抑止力や迎撃システムを備える必要があるものと理解するところです。しかし、陸上配備型の迎撃システムありきではなく、イージス艦の造船配備、イージス・アショア配備であっても、防衛基地以外で人が住んでいない場所や、海の埋め立て地などの候補地はいくらでもあるものと考えられます。

私は、阿武町において、まだ明確にされておりませんが、配備により国からの補償や経済効果が生まれてくるかもしれませんが、一番大事なものは、尊い人の命であり、安心・安全な生活環境での阿武町暮らしです。説明会で明確にされない事項や有事を始め、何らかの事故、被害が生じた場合は取り返しのつかないことになります。

イージス・アショアの陸上自衛隊むつみ演習場への配備計画について、一部に国防の観点から配備容認の方もおられますが、説明会で福賀地区の町民を中心とした、多くの住民が反対を唱えたことからすれば、町民の総括的な意見として、反対と受け取ることが阿武町の民意であると判断いたしました。

よって、議会議員としては、住民の意見を町政に反映することが最大の使命であり、イージス・アショアの陸上自衛隊むつみ演習場への配備計画への撤回を求める請願に対して、私は請願を採択すべきものと判断いたしました。

また、議員の皆様におかれましても、採択に賛同いただきますようにお願い申し上げます。以上で終わります。

配備計画反対表明

花田　憲彦 町長

花田 憲彦 町長

このイージス・アショアのむつみ演習場への配備計画の問題でありますが、去る6月1日に、山口県庁で大野防衛大臣政務官からのお話を聞いて以来、6月22日には、小野寺防衛大臣からの説明、そして、6月、7月、8月と3回、阿武町においては延べ8会場にわたり「地元説明会」が行われ、私はすべてに出席し、その中で、多くの方々のご意見を伺いました。

また、そういった場所以外でも、私は様々な町民の方々からのご意見も頂戴するよう努力もしてまいりました。

更に、その間、いろいろな団体から嘆願書、要望書等も頂戴いたしましたことは、議員各位もご承知のとおりであります。また、7月25日には、防衛省にも出向いて議長と一緒に、私なりに精一杯町民の切実な思いを訴えさせていただきました。

そして、このような一連の流れの中で、いろいろと勉強もさせてもらいましたし、マスコミ等への対応等もする中で、私は、町民の皆さんのご意志がどこにあるのか、また、阿武町としての考え方、あるいは態度をどこに収斂（しゅうれん）すべきか、私なりに一生懸命に考えてまいりました。

町民の安全・安心の確保は阿武町長である私の責務

防衛は、もちろん国の大義であります。また、その延長線上で、現今の国際情勢の中で、国においてＢＭＤ（弾道ミサイル防衛）が必要であるということであれば、私は、これについてとやかく言うつもりはありません。

しかし、一方で、阿武町民の信託を受けて、阿武町長に就任している私の大義は、阿武町の町民の安全・安心の確保であります。そして、私は、この町民の安心・安全を脅かすものを排除するのは、町長である私の当然の責務であると確信をしております。

そして、今現在の私の思いは正に、議会において採択された請願書に書かれてあるとおり、イージス・アショアが阿武町民の住居及び生活エリアに近接する、むつみ演習場へ配備されることは、町民の安全や安心、さらに平穏を著しく損なうことに繋がり、これまで阿武町が進めてきた地方創生の方向性である「自然や人、これを大事にしたまちづくり」、そして「町民からもＩターン等めざす人達からも選ばれるまちづくり」これに逆行するものであります。

そして、私のなすべきことは、町民の皆さんの、イージス・アショアに来てほしくないという切実な思い、悲痛な思い、苦しみに思いを致して、しっかりと受け止めることこそ、私の選択すべき道であると判断いたしました。

よって私は、この場をお借りして、阿武町として「イージス・アショアのむつみ演習場への配備については反対である」ということを明確に表明をさせていただきます。

そして、そのことによって今後、どういった展開になるか予測は出来ませんが、私は、今後とも議会と一枚岩になって、町民の思いに寄り添って行動していくことが何より重要であり、町民の付託に応える道だと思っております。議員各位におかれましては、何卒ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

中国四国防衛局がむつみ現地連絡所を開設

中国四国防衛局は陸上配備型イージス・システム（イージス・アショア）配備に係る各種調査を実施するにあたって、住民の声に対応するため、10月から現地連絡所が開設されました。

○開設場所

萩市むつみ総合事務所１階
（萩市大字吉部上3191−1）

○電話番号

☎ 08388−6−0303

※職員の勤務時間は、原則として、
平日８時30分～17時15分まで
勤務時間外でお急ぎの場合は、中国四国防衛局（☎082−223−8105）まで

町長コラム　打てば響く

活性化って何？

よく言われる「町の活性化」ってどういうことでしょう。

「活性化」とは、元々科学用語で、例えば2種類の性質の違う液体を混ぜ合わせたとき、熱を発生させながら新たな特性を持つ液体が生まれることなどがその典型的な例と言われます。

そして、これを町に置き換えると、若者と壮年者、町内の人と町外の人、さらに、異なった業種同士が交流することと等により、やる気や元気が出てくると同時に、今までになかった新たな発想や行動、商品等が生まれるということです。

人口減少社会において「安定」は、即ち「衰退への入り口」と認識する必要があります。

人であれ、企業であれ、町であれ、生き残りのためには、ある意味安定した現状に甘んずることなく、常に化学変化にチャレンジする努力が大切です。

そして、そのために個々人は何が出来るか、企業はどう事業展開するか、町は活性化の為の仕組みをどう構築し、町民に提供できるかが重要だと思います。

祝 日本ジオパーク認定！「萩ジオパーク」

２年前に認定を見送られた萩ジオパーク（萩市・阿武町・山口市阿東地域対象）が９月20日、「維新とマグマの胎動の地」をテーマにした申請が認められ、全国44地域目、県内では２番目となる日本ジオパークに認定されました。

認定を受け花田町長は「日本ジオパークという新たな資源を起爆剤とし、町の活性化につなげたい」と話しました。阿武町にはモドロ岬など、見所である〝ジオサイト〟が多くあり、今回の認定を受けてシーカヤックやレジャー船でのツアーなど更なる盛り上がりが期待されます。

萩市役所で認定の一報を受ける

ジオパークコラム

「日本ジオパークの仲間入り」
～大地を活かした地域社会を～

萩ジオパーク構想推進協議会
ジオパーク専門員　白井孝明

一歩ずつ着実に輪を広げて

９月20日、日本ジオパークネットワーク加盟認定審査の結果が発表された。萩ジオパークが誕生し、私たちは晴れて日本ジオパークの仲間入りを果たした。ただ、阿武町には素晴らしいジオサイトがあるが、その貴重性やすごさのお墨付きを得たわけではない。この地域の人々の間で地質や地形を守りながら活用していこうという取り組みが根付きつつあり、そういう活動を全国に広めるための組織の一員にふさわしい、と認められたのだ。とはいえ、活動の輪はまだそれほど大きくない。派手に花火を打ち上げてすぐに消えるものではなく、一歩ずつ着実に輪を広げて何十年も先まで、もっといえば未来永劫、続けていきたい活動だ。

揃わないものはない　海山の食材

日本ジオパークの認定審査の際に、審査員が驚いていたことの一つに、食材の豊かさという話があった。萩ジオパークには農産物から海産物まで、揃わないものはないと言っても過言ではないほどに、なんでもある。海に面しているため、海の幸が豊富なのは不思議ではない。しかし、農作物の生産がこれだけ盛んなのは普通ではない。日本海沿岸の地形は平野が少ないのが特徴で、平地を必要とする稲作や畑作には苦労する地域なのだ。ではなぜ、阿武町や萩市では、米や野菜をこんなにも生産できるのだろうか。その理由は、山間部に入るとよくわかる。

農産物はなぜ美味しい？
（地球目線の歩き方ＭＡＰから）

平らな台地

山間の道を車でしばらく走ると、突然視界がひらけ、道の両側に広い田園が広がる場所がある。阿武町でいえば宇生賀盆地や福田地区がそう。周りの山々の形をよく見てほしい。山頂が平らな山（台地）がいくつもあることに気がつくはずである。この平らな山々は、かつて地下から吹き出した溶岩でできている。福賀から見える伊良尾山は平らな山ではないが、軽石や火山灰などが降り積もってできた山である。火山と聞くと、山があって、それが噴火する光景を思い浮かべるかもしれないが、本来は逆で、噴煙や溶岩が吹き出すことで山ができる。阿武町や萩市には、約２００万年前から１万年前までの間で、１箇所で１度ずつ溶岩や軽石を吹き出してできた火山が約50もある（阿武火山群）。

〝台地〟の特性を見極めた先人

これらの火山は、ときには川をせき止めて麓に湖や湿地を形成し、やがてそれが盆地となった。また、溶岩や軽石でできた山は雨水を吸い込むため麓からはろ過された水が湧き出し、一方の山の上は水はけの良い土地が広がる。そのため、台地上は野菜や果物、麓は米の栽培に適しているのだ。阿武町や萩市は、もともと平地の少ない地域だったため、これらの火山がなければ生産力は比較にならないほど低かっただろう。地球の活動と、大地の特性をよく見極めた人々の知恵が、この地域に豊かな食をもたらしたのだ。

平らな台地　西台
伊良尾山から

大地に生かされている実感

ジオパークに認定された今、私たちは再び大地に目を向け、大地に生かされている実感を持ち、先人たちのように大地を活かした地域社会を目指したい。その先に、今よりもさらに豊かでこの地域らしい暮らしがあるのではないだろうか。

一般質問 第4回定例会 9月11日

清水教昭 議員

Q 森林を豊かにする事業展開について

A 定着給付金制度、森林活力再生事業を

問 新規就業者定着促進事業の中で農業・漁業は取り組んでいるが、林業のみがない。また、山口県に隣接する5つの県で林業科がある高校・大学校は大変に少ない。早い段階での応募と、その取り組み方法は。

町長 国土の約7割は山林のため、林業への新規就業者は必要であることから、山口県では平成25年度から、定着給付金制度を創設している。また、林業科を有する専門コースの学校も山口県にある。他県では担い手育成、林地の集約化、森林情報の整備を三位一体で推進する事例もあり、これらの事例を参考にし、地域おこし協力隊の活用も含め、あらゆる可能性を模索しながら、研究をしていく。

問 自然環境を維持するために、荒廃森林の整備や、繁茂竹林の伐採を行うための、森林活力再生事業の取り組み実態は。

町長 山口県では平成17年度に「やまぐち森林づくり県民税」を創設し、荒廃森林の解消に向けた整備事業や、繁茂竹林整備事業を行っている。

この事業開始から13年間、阿武町では11箇所、述べ約25ヘクタールの整備事業を実施した。その結果、森林の再整備に大きな効果があるので、地元の要望を調査し、県に事業実施をお願いしていく。

整備された繁茂竹林

Q 自然を活かす河川改修工事の工法は

A 環境配慮ブロック選定フローに沿う

問 平成25年の豪雨で2級河川の宇田川、白須川で被害が発生し、護岸工事と井堰、用水路工事がされた。しかし、コンクリートを使用することで、体力の弱い淡水魚、昆虫が激減した。絶滅に近い鮎を、復帰させるために放流ができないか。

町長 淡水魚の減少については、鳥の捕食、河川の渇水、洪水等の自然条件が複雑に絡む。まずは、棲みつくように川の環境を整えることが大切である。また、この河川に内水面漁業協同組合があれば、無理やり放流ができるが、現段階では困難である。

問 2級河川・準用河川・普通河川で、自然にやさしい護岸工事の工法と種類、並びに施工決定の仕方を問う。

町長 県が管理する2級河川、町が管理する準用河川と普通河川がある。県が管理する河川改修事業は、計画段階で地元関係者と協議をしながら事業を進めていく。町が管理する河川の現状を調査した上で、工法を選択し、工事を行う。

近年での、自然にやさしい護岸工事では、田待川でホタルの生息に配慮した工事、土川で魚等に配慮した工事を行っている。

問 平原集落での護岸工事の工法と、その選択の背景と理由は何であったか。

この工法が平原集落の自然と、どのように関わってくるのか。

町長 平原集落を流れる川は、県が管理する2級河川の宇田川。県への確認では平成10年に「美しい山河を守る災害復旧基本方針」に沿って、環境配慮ブロック選定フローの中から、施工場所での条件に耐えられる工法を選定し、施工を行った。

この環境配慮ブロックでの工法は、治水上の安全性を確保し、多様性のある環境を創出、生態保全が可能、擬石模様が陰影を構成、魚介類や水生植物の共存が図られるとなっている。

Q 山陰道の(仮)木与東ICの取り扱い

A ポスターは撤去。地元の意向を反映

問 山陰道の「木与防災事業」区間でのポスターに、起点が(仮)木与西IC、終点が(仮)木与東ICとなっているが、木与東は宇田郷地区、または田部集落。なぜこのような名称のポスターを掲示したのか。これについての組織的な取り組み、ポスターの取り扱いについて問う。

撤去されたポスター

町長 「躍動する山陰道」のポスターは、県が整備促進の為に作成した。町としても、これを見逃し、地元に対し配慮が足らなかったことは、申し訳なかったと感じている。今後はポスター及び資料等で、名称に関係する箇所がある場合は、地元の意向を確認しながら、期成同盟会の一員として、国及び県に働きかけていく。

また、山陰道の整備完了区間が延長され、インターチェンジを設置するとなった場合の正式な名称については、他の山陰道区間の例によれば、地元市町や県等と意見を聞きながら、国により決定されると聞いている。現在掲示してあるポスターは撤去する。

Q 副町長の総務課長事務取扱について

A 必ずしも適切とは思われず、直ちに違法ではない

問 地方自治法第166条「副知事及び副市町村長の兼職禁止・事務引継」の関係で昭和27年に国から通知がある。ここに「職務を取り扱わせる必要が臨時に」とあり、総務課長の臨時とその事務取扱についての考え方を問う。

町長 地方自治法第153条第1項の「長の事務

の委任・臨時代理」において、「普通地方公共団体の長は、その権限に属する事務の一部をその補助機関である職員に委任し、またはこれに臨時に代理させることができる」とある。

市町村長は、法令に特別の禁止規定のない限り、その権限に属する事務の一部であれば、当該事務を副市町村長に委任することができる、となっている。

問 総務課長の「所掌事務の総括」責任について、臨時的に1年以上置くことで、山口県庁に問い合わせを行い、その整合性はどうだったか。

町長 副町長が総務課長の事務取扱を兼務することをこの1年間実施してきたが、現段階で、行政事務が滞るようなことは発生していない。県の市町課の見解では、「必ずしも適切とは思われないが、1年以上継続していることをもって、直ちに違法等の問題を生じるものではないと考える」との回答であった。

小田高正 議員

Q 集中豪雨に伴う土砂災害等の対策について

A 防災訓練・防災教育など

問 自宅の近くに裏山や河川などがあり、集中豪雨の際、土砂災害等の恐怖を感じている住民の方も多い。

今後、災害も多くなることが予想され、防災計画の内容や災害時の体制、避難方法など、より深く住民に浸透することが未然防止に繋がる。そのため、注意喚起を促し、どのように周知徹底を図っていくのか問う。

町長 町では、災害に対する備え、災害が起こった時のために、どう対応するかなどを定めた阿武町地域防災計画を策定している。計画では、災害予防、災害応急対策及び復旧、復興に関し、防災上、重要な施設の管理者等のほか、町民が処理すべき事務及び業務の大綱を定めている。

想定される災害は、豪雨、洪水、土砂災害、地震、津波、豪雪などの自然災害と大規模火災、爆発、放射性物質等の有害物質の放出、航空、交通災害等、幅広い事故災害が対象である。

町職員の警戒体制や避難所の開設、避難指示もこの計画が基本であり、大雨、洪水等の警戒体制は、事前警戒、第1、第2、第3、の4段階があり、状況に応じ、職員が対応している。

斜面が崩れた様子（つづら）

今後において、町の安全・安心を推進、拡充するため、計画の見直しをはじめ、ハード・ソフト事業を順次、進めて行くとともに、防災訓練、防災教育も積極的に行っていく。

Q 読む・書く・考える力等の基礎学力向上について

A 人間力を培い地域全体で育てる

問 阿武町学習指導要綱には、学年ごとに、教育プログラムが明記され、成果も検証されている。

インターネット環境も充実し、第4次産業革命と言われる人工知能の進化は著しい。しかし、効率と利便性は向上したものの、大人を含め、人間本来の読む力、書く力、考える力、述べる力が向上したとは言えない。そこで、今こそ、伸びゆく児童生徒に、基本をしっかり学ばせ、やがては、いざという時に役立つ人材になってもらいたい。そこで、基礎学力向上の取り組みについて、所見を伺う。

教育長 具体的な取り組みとしては、放課後や昼休みに学習プリントや学力定着状況問題の過去問題の繰り返し、巻き返しを出来るまで反復練習をしたり、朝の学習15分間の活用で、読書、計算、単作文なども行っている。

まず、学力を支えるためには、小さい頃からの様々な体験を通して、目的を決めて粘り強く努力する意欲や忍耐力、他者と力を合わせるための、協調性や誠実性、社会性、情動を抑える自尊心や自信など、人間力を培う必要がある。そうした地盤があってこそ、基礎学力が染み入るように自分の中に入っていく。

そして、成功体験が重要で、出来るようになったことを褒めることで、自信を持ち、自己肯定感が生まれ、さらなる意欲や行動が、掻き立てられる小さな自信が、大きな夢を持つことに繋がり、それが大きな志へと高まっていく。そのため、学校だけでなく、家庭はもちろん、地域全体で子供を育てることが必要である。

朝の読み聞かせ

Q 役場庁舎の防犯セキュリティ対策について

A 再考の上、環境づくりに努める

問 役場庁舎には、町民の皆様だけでなく、多くの方が出入りされる。通常の組織は来客者に対し、窓口カウンターや応接室を設け対応している。

しかし、本庁2階の総務課、まちづくり推進課には、窓口カウンターがないため、至近距離で対応するなど、防犯上、問題がある。また、重要書類を机の上に置く役所として、改善の余地があるのではないか。

個人情報等、守秘性の高い重要書類などの取り扱いには、最も注意が必要で、リスク管理や各種対策は、きめ細かに行わなければならず、紛失や盗難等、情報漏洩などあってはならない。その

ため、庁舎の防犯セキュリティ対策について、職員の配置やレイアウトを含め、現在、どのように思われ、どう対策を講じていくのか問う。

町長 平成23年度に実施した本庁庁舎の耐震改修の際に、総務課へのカウンターの設置も検討したが、スペースの関係で断念した経緯がある。しかし、年々、総務課、まちづくり推進課を訪れる方は増えてきており、打ち合わせで室内の協議用机で話をするケースも多い。懸念されているとおり、至近距離で対応するため、不審者により、職員に危険が及ぶ可能性があるほか、職員の机の上に広げた重要書類が来客者の目にふれる可能性があることも事実である。この件については、現状の配置が好ましい形だとは思っていないため、配置については再考の上、セキュリティ面で問題が起こらないような環境づくりに努めて参りたい。

行財政改革等特別委員会報告

9月12日開催

清水教昭　委員長

平成30年度阿武町定住促進住宅（東方）新築工事の請負契約の締結について

問 契約の相手方が、従来は阿武町また萩市の木造住宅を使った会社であったのが、なぜここで住宅メーカーにされたのか。

答 従来は工事、設計監理を別々で発注し、事業を行ってきた。

この度は、設計から工事までの全てを、一つの業者とし、ハウスメーカーに公募した。そこには若い人達に入ってもらいたいという意図がある。1棟4戸とし、重厚な建物ではないが、設計から施工までと、外構も含めている。1戸が約1500万円である。

平成30年度阿武町一般会計補正予算（第2回）

問 阿武町PRイベント出演者の、取り組み内容について。

答 11月に東京で5日間、日替わりで出演者を替えて、阿武町圏域の情報発信をしていく。

問 災害復旧工事が3箇所あるが、場所とその工事費は。

答 宇田郷地区の元浦平原線の郷集落上が1700万円、宇久川が494万円、遠根川の上流付近が646万円、合計金額1310万円が災害復旧工事である。

町道元浦平原線工事個所

平成29年度阿武町一般会計歳入歳出決算

問 障害者の雇用で、法令遵守違反が問われているが、阿武町の実態については。

答 阿武町役場では基準の法定雇用率を満たしている。

問 開発された阿武町特産品の販売は。

答 ジャムを使用したマドレーヌの「あぶれーぬ」は5月から、「酒粕スィテック」は9月から、いずれの商品も道の駅阿武町で販売をしている。

酒粕スティック「醇」

あぶれーぬ

問 平成30年度までに実施する、阿武町選ばれるまちづくりの展開について、具体的にお聞きする。

答 これまでの3年間はスタジオLに関わってもらう中で、土台づくりである人づくりを行ってきた。

平成30年度からは、新たに「一般社団法人STAGE（ステージ）」に仕事づくりをメインとして業務委託をしている。

問 がん検診等受診者で、初期段階で発見された割合は。また、検診を受けておられない方に対しての周知方法について。

答 がん検診区分の中で、それぞれの受信者でがんが発見された方の割合は、大腸がんが0.3％、乳がんが0.8％だった。

未受診者の対策は、9月ががん検診推進月間になる。9月から10月には、受診の勧奨葉書を発送し、また保健師が受信の勧奨電話をして、1人でも多くの方が受診できる働きがけをする。

問 新規就農者の定着状況と、定着支援給付金の支払い方法について。

答 定着支援給付金を活用して就農された方は、体調を崩されて、昨年の9月に離農された。それ以外で離農された方はいない。

定着支援給付金制度は、4年間で段階的に金額が支給される。1年目が120万円、2年目が90万円、3年目が60万円、4年目が30万円となっている。

問 平成28年に比べて平成29年の有害鳥獣捕獲頭数は、野猪では激減した。野猿については奈古・福賀地区を合わせて約10数頭で、宇田郷地区では0頭。何かよい、具体的な対策はないか。

答 野猪捕獲頭数の減少は、原因は不明だが、昨年は野猪自体が少なかったと聞いている。

野猿の対策で、一番良いのは猟銃免許を取得すること。県では第一種銃猟免許の取得者に対して、6万7000円の助成金、わな猟免許の取得者に対して、1万5000円の助成金がでる。

平成29年度阿武町介護保険事業　特別会計歳入歳出決算

問 介護サービス費関係の内訳で利用者数の多いサービスの種類と利用者数の実績について。

答 居宅介護サービス計画給付費で居宅介護支援サービス計画があり、利用者数は122名。

居宅介護サービス費で訪問介護があり、利用者

数は23名。通所介護では、利用者数は33名、福祉用具貸与では、利用者数は85名。地域密着型介護サービス費で地域密着型通所介護では、利用者数は56名。

平成29年度阿武町簡易水道事業　特別会計歳入歳出決算

問 地域によって水質が違うが、その時に数値が基準を超えた場合の対処方法は。

答 水質検査委託先は2事業所。水質検査回数は毎月第一月曜日に実施し、年12回行う。検査内容で原水は基準8項目及び指標菌検査を毎月行う。ただし、年に1回、基準の全39項目行う。

基準は水道法第4条により、厚生労働省令規程でもって、適正管理を行う。

数値が基準を超えた場合の確認は、集中監視装置、水質検査で行う。異常の場合は、「取水及び送水緊急停止」を行い、水質汚染事故対策本部を設置する。今のところ、このような事例は、発生をしていない。

阿武町の健全化判断比率・資金不足比率の公表について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行により、平成19年度決算から健全化判断比率及び公営企業会計の資金不足比率の算定・公表が義務づけられました。

平成29年度決算に基づく阿武町の健全化判断比率及び資金不足比率は次のとおりです。いずれの比率も早期健全化基準、経営健全化基準を大きく下回っており、健全な財政状況にありますが、引き続き効率的な財政運営に努めていきます。

○健全化判断比率　（単位:%）

健全化判断比率	阿武町の健全化率	早期健全化基準（注意指数）	財政再生基準（危険指数）
①実質赤字比率	ー　※1	15.0	20.0
②連結実質赤字比率	ー　※2	20.0	30.0
③実質公債費比率	0.0　※3	25.0	35.0
④将来負担比率	ー　※4	350.0	

○資金不足比率　（単位:%）

対象公営企業会計	算定結果	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	ー	20.0
農業集落排水事業特別会計	ー	
漁業集落排水事業特別会計	ー	

※1　実質赤字比率は、普通会計で3億4,151万円（16.80%）の黒字であるため該当する数値（赤字額）がないことを表します。

※2　連結実質赤字比率は、全会計で4億4,630万円（21.96%）の黒字であるため該当する数値（赤字額）がないことを表します。

※3　実質公債費比率は毎年度経常的に収入される財源のうち、実質的な公債費相当額の占める割合の3ヶ年平均値ですが、2ヶ年の算定結果がマイナスとなり3ヶ年平均で0.0となったものです。

※4　将来負担比率は、将来負担すべき負債が充当可能な財源で賄えることから該当する数値（実質的な将来負担額）がないことを表します。

公営企業に係る3つの特別会計については、いずれも資金不足が生じていないため該当する数値（資金不足額）がないことを表します。

白松博之さんが山口県ぶちええソーシャルビジネスプランコンテストで準グランプリを獲得

9月8日（土）に「山口県ぶちええソーシャルビジネスプランコンテスト」（山口県主催）が開催され、白松博之さん（下笹尾）の事業プラン〝新しい栽培技術を活用したオリーブの栽培と加工品の製造販売〟が準グランプリに輝きました。

これはソーシャルビジネスの全県的な波及に向けて、モデル事業として立上げ支援の対象となるビジネスプランを選定するために開催されたものです。

受賞に際して白松さんは「樹医で技術指導を担う小田衛さん（宇久）など、異業種の専門家達が集まったことで今までにない展開が出来ている。〝自分が育てるという物語〟や、耕作放棄地の活用が魅力で、他市町の方からもお声がけがあるが、まずは阿武町に根付かせたい。当面の課題は人集めですが、すでにNPO法人の届け出も済ませ、来春の植え付け準備に向けて、頑張っています」と話しました。

準グランプリに輝いた小田さん（左）と白松さん（右）

吉岡勝虎君と中村陽太君がミニ四駆ステーションチャンピオン決定戦に出場決定

8月12日に周南市で「ミニ四駆ステーションチャレンジ2018 Round3 in ラジコン天国徳山店」が開催され、阿武小6年の吉岡勝虎君（大里）が見事優勝、また、26日に山口市で「ミニ四駆ステーションチャレンジ2018 Round3 in マンガ倉庫山口店」が開催され、阿武中1年の中村陽太君（水ヶ迫）が見事優勝し、11月17日に静岡県で開催される全国1位を決める大会「ミニ四駆ステーションチャンピオン決定戦」出場のチケットを勝ち取りました。

吉岡君は「中学生までのジュニアの部で、全国の子ども達に勝ちたいです」と話し、中村君は「トーナメント方式なので、良いマシンを作ってまずは1勝したい」と話しました。

全国大会に挑む吉岡君（左）と中村君（右）

同じく全国大会に挑む池田君（左）と練習

平成29年度の決算概要

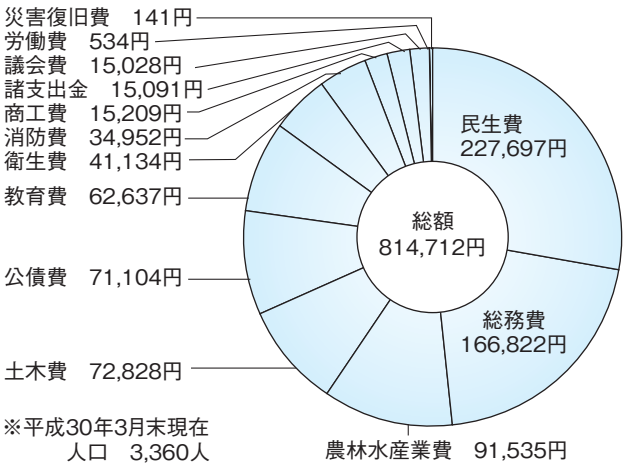
一般会計「平成29年度事業」ベスト15

（単位:千円）

順位	事業名	事業費
1	福賀高齢者福祉複合施設新築事業	99,334
2	消防救急事務委託事業	83,492
3	過疎対策道路事業	78,932
4	保育所運営事業	60,441
5	老人福祉施設入所措置費	59,211
6	一般単独道路事業	55,838
7	塵芥処理対策事業	49,460
8	生活介護給付事業	44,553
9	中山間地域等直接支払交付金事業	40,407
10	公営住宅整備事業	38,338
11	多面的機能支払交付金事業	36,690
12	農地集積・集約化対策事業	35,211
13	福祉医療扶助事業	34,339
14	バス路線維持対策事業	28,209
15	奈古駐在所移転建築事業	27,731

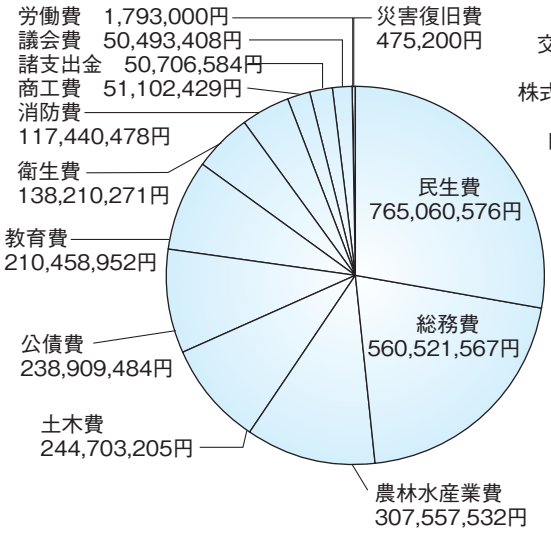
平成29年度に町民1人あたりに使った金額は

（一般会計 平成29年度末現在）

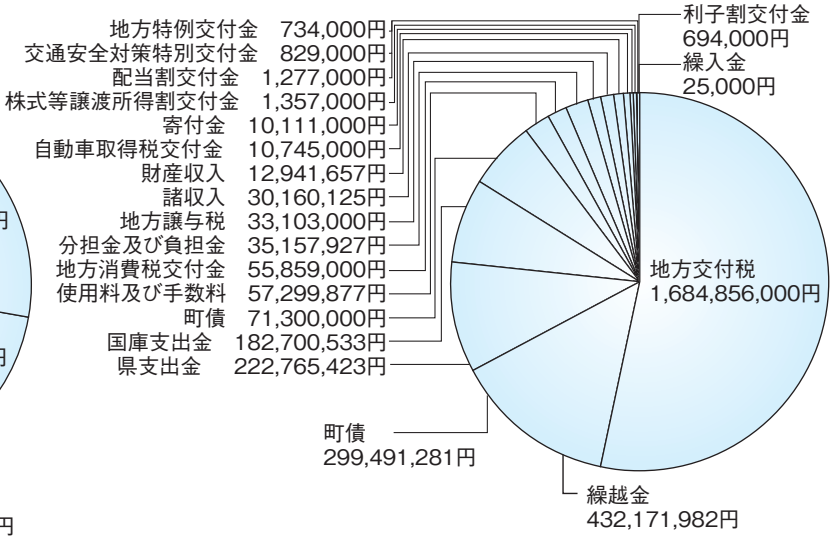


平成29年度　一般会計歳入歳出決算額款別構成図

歳出　27億3,743万2,686円



歳入　31億4,357万8,805円



平成29年度　一般会計及び特別会計決算額表

（単位:円）

会計名		歳入 予算額	歳入 決算額	歳入 予算に対する収納率	歳出 予算額	歳出 決算額	歳出 予算に対する執行率	収支差引残額
一般会計		3,116,584,591	3,143,578,805	100.87%	3,116,584,591	2,737,432,686	87.83%	406,146,119
特別会計	国民健康保険事業(事業勘定)	729,311,000	782,027,401	107.23%	729,311,000	682,710,655	93.61%	99,316,746
	国民健康保険事業(直診勘定)	62,543,000	59,586,829	95.27%	62,543,000	59,510,944	95.15%	75,885
	後期高齢者医療事業	74,757,000	74,406,936	99.53%	74,757,000	74,376,366	99.49%	30,570
	介護保険事業	646,738,000	615,165,280	95.12%	646,738,000	610,440,815	94.39%	4,724,465
	簡易水道事業	54,483,000	52,048,202	95.53%	54,483,000	51,975,138	95.40%	73,064
	農業集落排水事業	103,375,000	91,028,659	88.06%	103,375,000	80,075,589	77.46%	10,953,070
	漁業集落排水事業	83,638,000	69,342,934	82.91%	83,638,000	68,090,329	81.41%	1,252,605
合計		4,871,429,591	4,887,185,046	100.32%	4,871,429,591	4,364,612,522	89.60%	522,572,524

秋の全国交通安全運動（9月21日～30日）

●阿武町交通安全大会　9月19日　　●交通安全パレード　　9月21日

ご協力ありがとうございました。

交通事故のない安全・安心な町づくりを

秋の全国交通安全運動が９月21日～30日までの10日間、全国一斉に展開されました。

阿武町では期間中、朝と夕方に国道などの危険箇所での街頭指導や交通安全自動車パレードなどを実施しました。特に19日は、９回目となる「阿武町交通安全大会」を町民ホールで開催し、住民ら約400人が参加しました。大会では、開会宣言に続き花田町長が「安全安心で、快適な明るいまちづくりに邁進していきたい」とあいさつ。また、眞田萩警察署長のあいさつ、優良運転者らの表彰、交通安全作文の発表に続き、山口県交通安全母の会阿武支部の田中洋子さんにより読上げられた交通安全宣言が、満場一致で採択されました。

式典終了後、交通安全教室や県警音楽隊による吹奏楽演奏とカラーガードが行われたほか、パトカーや白バイの展示、ＪＡＦ（日本自動車連盟）の協力による時速５Kmのシートベルト衝撃体験コーナーなどが設置され、体験した小中学生らは衝撃の大きさに驚いていました。

サイン！で左右を確認

表彰を受ける
小野道雄さん

バイクに乗ると、
血が騒ぐの～

県警音楽隊の演奏

時速5kmの衝撃にビックリ！

作文を発表する
阿武中３年の
中村翔真さん

平成30年度 優良運転者・優良団体表彰（敬称略）

【町表彰（阿武町交通安全対策協議会長表彰）】

●交通安全功労

★小野道雄（上郷）

【県表彰（県警本部長・県交通安全協会長連名表彰）】

●優良運転者

★野原恒雄（伊当）

【地区表彰（萩警察署長・萩交通安全協会長連名表彰）】

●優良運転者

★堀　弘和（美里）

★白石孝治（宇田中央）

★田中清子（宇生賀中央）

【協会長表彰（萩交通安全協会長表彰）】

●交通安全功労

★小野道雄（上郷）

●優良運転者

★水津清治（木与）

★白石順子（宇田中央）

★清水教昭（宇田浦）

★市原和子（下東郷）

★中村重人（宇生賀中央）

★常永正治（新生）

★佐村生義（飯谷）

●標語の部

【金賞】『思いやり　無事故につながる　あいことば』

★河野敦朗（美咲）

【佳作】『大丈夫　まだわたれるは　事故のもと』

★小池優陽（阿武中１年）

21世紀の暮らし方研究所 通信

～駄菓子屋復活でまちの記憶をよみがえらせよう～

岡甚の前で作戦会議

お菓子のお裾分け

21世紀の暮らし方研究所（通称：ラボ）の26回目の全体会が9月22日、阿武町暮らし支援センターshiBano（しばの）で行われ、新しい仲間も加わり、19人が参加しました。

プロジェクトの進捗状況やshiBanoでの取組の情報共有、新しい企画の話し合いも行いました。

かつては駄菓子屋であった空き家（屋号・岡甚）を活用して、まちに賑わいを創出し、空き家の利活用を提案することを目的に、「岡甚駄菓子屋復活プロジェクト」を立ち上げました。今回の全体会では、駄菓子屋の内容について検討。メンバーそれぞれの懐かしい駄菓子や思い出話にも花が咲き、岡甚での現場確認を行うなど、駄菓子屋復活へ向けて様々な意見が出されました。

すみクラス

阿武町暮らし支援センター 出張すみクラス「空き家なんでも相談会」開催！

一般社団法人　山口県古民家再生協会の建築士さん、宅建士さんが相談に乗ります

家のことでお困りの方、空き家の利活用法について知りたい方などぜひご相談ください

●日時　11月3日(土･祝)10:00～14:30

●会場　阿武町ふれあいセンター１階ロビー

◆問い合わせ　阿武町暮らし支援センターshiBano　☎2−3388、または役場まちづくり推進課　☎2−3111

LABo

次回ラボのご案内

11月17日(土)　13:30～16:30

場所：阿武町暮らし支援センターshiBano(旧奈古薬局：阿武町大字奈古2700番地1)

内容：近日公開

★今年度のラボは全体会として、奇数月の第３土曜日に開催予定　11/17、1/19、3/16

◆問い合わせ　21世紀の暮らし方研究所事務局（役場まちづくり推進課）☎2−3111

山口ゆめ花博阿武町デー 神楽舞などでイベントに花を添える

9月14日から11月4日まで山口きらら博記念公園で開催されている〝山口ゆめ花博〟。9月16日は阿武町デーということで、道の駅の物産販売や20世紀梨の試食販売、21世紀の暮らし方研究所（通称ラボ）によるアブクロワークショップが行われました。さらに、ステージ上では神楽舞やフラダンス、銭太鼓や阿湖スティックスによるバンド演奏が披露され、会場を沸かせていました。

阿湖スティックスの演奏

銭太鼓

asta*base（アスタベース）のミニ四駆

アブクロワークショップは行列が出来るほどの人気ぶり

神楽舞

魅惑のフラダンス

“アリシア”と呼んでください♪

アリシア・デュ・ボワ・ドゥ・ネヴェル先生を紹介します！

～阿武町立みどり保育園　外国人青年招致事業～

園児から英語で質問

冠をプレゼント

握手でよろしくね！

みどり保育園に通う園児が、外国人青年と日常的に英語でふれあいを持つ中で、自然に異文化やネイティブな英語の言語感覚を身につけ、国際化に対応できる人材育成を目的に、10月1日からアリシア・デュ・ボワ・ドゥ・ネヴェルさんが初登園。「アリシア」先生として働き始めました。

これは、今回で7年目を迎える町単独の招致事業でカナダのビショップス大学と協定を結び、インターンシップを行う就業体験生として受け入れるもので、期間は10月から翌年7月までの約10ヶ月間。アリシアさんは7人目の先生となります。

2日の初登園にあわせ保育園では歓迎セレモニーを実施。子どもたちから冠とメダル、そしてそれぞれのクラス全員の名前入り写真が手渡されました。また、英語に慣れた子どもたちは、積極的にアリシア先生に質問をし、簡単な単語の答えをしっかりと理解していました。

阿武町の魅力づくりのためにも、今後の更なる活躍が期待されています。

Q. 保育園で働く意気込みをお願いします

子どもたちと英語のゲームをたくさんしたいです。また、箸の使い方、正座の仕方、食事の仕方など、日本の生活様式についても学びたいと思っています。もちろん、カナダの文化も伝えたいです。

Q. 阿武町のみなさんにメッセージ

阿武町に来ることが出来てとても嬉しいです。出会った人たちはみんなとても優しいので、安心しています。日本語はまだあまり上手ではないけれど、皆さんの輪の中に入っていけるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。

プロフィール

- **出身地**　カナダ ケベック州
- **誕生日**　2月6日（25歳）
- **家族**　7人家族（兄・弟3人）
- **趣味**　読書・運動
- **好きな食べ物**　お母さん手作りのクレープ
- **ことば**　英語・フランス語のほか、日本語を勉強中

スポーツの秋!!

各地区で行われている運動会を写真で紹介します。

宇田郷地区 9/23

ナイススロー！

優勝をかけたリレー

お菓子をプレゼント

今年も豪快に白く！

上手に転がして

なかなか入らない！

後は任せて！

一斉に玉入れ

落とさないように息を合わせて

みどり保育園 10/1

ケーキを落とさないように

カエルからのプレゼント

組み体操もバッチリ

オオカミなんてへっちゃらだ！

元気よく選手宣誓

練習した竹馬で駆ける

親子でダンス

華麗なカラーガード

秋の味覚 山の幸を満喫!!
～福賀で自然探訪ときのこ狩り～

若い家族連れもが亀尻に集まる

10月8日に福賀亀尻で〝自然探訪ときのこ狩り〟が開催されました。秋の恒例行事となり根強いファンも多い同イベントには、県内外からの子連れ家族など100人が参加し張り切って山を散策し、きのこの採取を楽しみました。

昼食は、飯ごう炊飯で作る炊き込みご飯と、林業振興会特製のなめこ汁が振る舞われ、山の中で食べるごちそうにおかわりも続出。食事後は松茸争奪じゃんけん大会やゲーム大会なども行われ、秋を満喫する一日となりました。

飯ごうで炊いたごはんを囲む

伝統の神子の舞を披露
菅原神社秋祭り

180年の伝統神子の舞

〝奈古の天神様〟菅原神社（東方）の秋祭りが9月28・29日（9月の最終金・土曜日開催）の2日間執り行われました。今年舞を奉納したのは、阿武小1年の河原さくらさん（上郷）、神上陽夏（はるな）さん（野柳）、末益　樹さん（市）と、藤井希侑（まゆ）さん（美咲）の4人。神子の舞保存会の指導のもと、9月1日から約3週間ほぼ毎日練習を重ね、当日を迎えました。

28日夜は菅原神社の鳥居の前で、29日は雨の降るなか奈古町内をまわり、疫病防止と五穀豊穣を願いました。

やまぐちブランドの甘みを堪能
南水まつり

福の里直売所で9月23日、第8回福賀の梨南水まつりが開催され、多くの人で賑わいました。

阿武町福賀地域で栽培されている〝やまぐちブランド〟「福賀の南水」は、しゃりっとした歯ごたえと、酸味が少ない濃厚な甘さが特徴です。

試食コーナーでは、南水と二十世紀の食べ比べや梨の販売、イベントコーナーでは梨の皮むき競争や梨の袋詰め放題など、多彩な催しが行われました。町外から訪れるリピーターも多く、参加型のイベントが多い会場は、和やかな雰囲気に包まれていました。

袋詰め放題に挑戦

奈古の”幕末の志士”池田梁蔵と勘場日記を読み解く
三浦孝夫さん”凱旋”歴史講演会

凱旋講演をする三浦孝夫さん

阿武町歴史講演会「奈古勘場日記と池田梁蔵～幕末の奈古の歴史を読み解く～」が9月28日に町民センター多目的ホールで開催され、東京ふるさと阿武町会幹事長の三浦孝夫さんを講師に迎え約70人が聴講しました。

勘場とは、徳山藩領の奈古村と大井村を治める藩の出先機関として置かれた役所のことで、現在の法積寺と了雲寺の中間あたりに設置されていました。その責任者として派遣された役人がつけた業務日誌が〝勘場日記〟です。講座ではこれを読み解き、幕末の動乱の時代を生きた池田梁蔵の生涯に沿いながら、奈古村で起きた事件や、ダイナミックな生き様を史実に基づき解説されました。

講座に参加した人からは「幕末に活躍した萩の志士に共通する行動力、憂国の気、進取の気に感銘を受けた。奈古にもこういう先達（せんだつ）がいたことに誇りを感ずる。5カ月で英語を習得した能力の高さに驚いた。坂本龍馬と同時期に奈古出身の梁蔵が江戸にいたとは！」との感想もあり、受講者は満足した様子で、閉会後の座談会でも歴史談義に花が咲きました。今後、町としても池田梁蔵や奈古勘場日記の解読・研究を進め、町の歴史を楽しく紐解いていきたいと考えています。（講演の内容は抜粋して、次号以降で特集します）

「健康は人生最大の宝！」
ヘルスメイト自身が活動を紹介します！

ヘルスメイト通信 No.35 ～宇田郷地区編～

できあがった料理は大好評！鯖味噌煮缶となす、チーズを使った主菜はぜひ家でも作ってみて！

今回は９月27日（木）に行われた『宇田郷しあわせ会』について、野村眞津江（宇田浦）嶋戸悦子（宇田浦）山下宮子（宇田浦）がご紹介します。

今回の宇田郷しあわせ会は総勢18人の参加があり、「秋味満載の時短料理～みなさんの希望をカタチにしてみました～」というテーマで宮久直子管理栄養士さんのご指導のもと、“鯖味噌煮缶と茄子のチーズ焼き”や“鶏肉ときゅうりの酢の物”など、昨年度の参加者のみなさんの思いをカタチにした秋の食材をたっぷり使った時短料理４品に挑戦しました。

調理のポイントを習いながら、民生委員さんも一緒に昼食を作りました。みなさんの手際がよくて、あっという間にできあがりました。「これなら家でもできそうだ」と好評でした。

食前には宮久栄養士さんから誤嚥を防ぐために、嚥下体操の「あいうべ体操」をご指導していただきました。

社協の担当の方は、「1人または2人暮らしの方は日頃交流が少なくなられているので、しあわせ会に参加していただいて、1日楽しく笑って過ごしていただけたら」と話しておられました。

民生委員さんの声かけで参加された方は、しあわせ会の魅力を「みなさんに会えて、日頃自分では作らない変わったお料理が習え、宮久先生の分かりやすくて参考になるお話がいつも楽しみだ」と言われていました。

食後には高齢者の方にとってほしい食品「さあにぎやか（に）いただく」などの食事チェックを含めて楽しくお話しされました。いつも「食は命なり」を心がけ、栄養の知識が豊富で分かりやすくお話しされます。

毎回、料理教室に参加するときには参加者の方が分かりやすく、調理しやすいように事前準備から行います。指導という立場ではありますが、地域の先輩方から教えていただくことも多くて、とても勉強になります。

また宮久先生のご指導により、鶏肉にひと手間かけて下処理をすることにより、パサパサせずにおいしく食べられたり、フライパン1つで身近にある食材を組み合わせて、簡単においしい主菜ができるなど、私たちも参考になることばかりです。しあわせ会に参加されて、「おいしく楽しく食事をしていただき、また家でもこの料理を作ってみたい」と言っていただけるように、ヘルスメイトとしてこれからもお手伝いしていけたらと思います。

なご

山口ゆめ花博に行ってきました！

奈古さつき婦人学級

9月16日、奈古さつき婦人学級9月講座の移動教室を開催しました。

今年は、山口きらら博記念公園で行われている『山口ゆめ花博』に学級生27人の参加で行ってきました。162日は「阿武町の日」ということで、阿武町からの出店や森のステージで披露された銭太鼓やフラダンス、福賀の神楽などを見たり、会場内を少人数で廻りました。しかしこの日は、三連休の中日で入場者数が多く、また日差しが強く帰る時にはみんなぐったりとしていました。「今度来る時は平日に来ようね」と話しました。

入った所で、「はいチーズ」

假屋崎省吾さんの「ゆめ花の宴」

こだわりの新おやじカレー

奈古メンズキッチン　9月講座

9月25日、奈古メンズキッチンの9月講座を開催しました。

今回のテーマは「新おやじカレーとナシのデザート」でおやじカレーにこだわりの食材を加え作ります。

玉ねぎはいつもどおり飴色になるまで炒め、今回は牛すじ肉を圧力鍋でやわらかく煮込んで使用、りんごを丸ごとすっていれたり、かくし味をたしたりと、こだわりのカレーが出来上がりました。

それにナシとホットケーキミックスを使ったデザート、サラダを添えて、みんなで楽しく会食しました。

こだわって作ります

おいしくできました！

ふくが

恵比須大国初披露

～心温まる多くのご寄付をいただきました～

8月14日（火）に開催した福BONまつり納涼花火大会の開会式の前に、福賀神楽保存会に対して、寄付金の贈呈がありました。これは福賀神楽振興後援会の関係者の方々が、「福賀神楽の伝承保存と地域活性化に対して、継続的な活動等を行う。」という趣旨で、6月から地域を回られ、賛同くださる皆様から広くご寄付を募られたものです。贈呈式後、初めてとなる演目〝恵比須大国〟が、感謝を込めて披露されました。会場の盛り上がりに応え、いつも以上に撒き餌が飛び交うことで、より一層盛り上がりました。ご寄付いただきました皆様に感謝申し上げ、より一層、福賀神楽の継承発展に、日々精進・進化を重ねていくことを、会員一同深く心に誓いました。

福を撒いて立派な鯛を！

町グラウンドゴルフ大会

～卓越した技量と集中力や調整力の技光る～

9月22日（土）に町グラウンドゴルフ大会が、スポーツするのにピッタリの薄曇りの下、グリーンパークあぶで開催されました。福賀地区からは22名の方が参加され、総勢約70名で優勝を目指し競い合いました。長めの芝グラウンドと、いつも月例大会をしている土のグラウンドとでは、感覚が大きく異なり、皆悪戦苦闘。ハーフラウンド終了時には、「ホールの手前で止まる。加減が分からん。いったりきたりじゃ。」という声ばかり。上位独占とはなりませんでしたが、奥山さんの優勝された発表には一同納得。帰路のバスでは、地域間の連携がより深まるよう、福賀での開催を望む声も多く出ました！

連覇を狙います！

うたごう

勝負は最後まで分からない

9月23日（日）にふれあいグラウンドで宇田郷地区ふれあい運動会を開催しました。

清々しい秋空のもと、地区住民が結集し3組が優勝目指して運動会を楽しみました。前日まで雨が降っていたせいか4年目に入った芝生も青々として、真夏の茶色とは見違えるようです。

今年は終盤まで接戦が続き、最終種目の年齢別リレーの前で3組が3点以内の僅差でしたが、迫力のリレーで勝敗が決まりました。

結果は、青組が優勝し、赤組、白組とも準優勝となりました。運動会に参加された方、お世話された方大変お疲れ様でした。

迫力のリレー

第124回宇田郷グラウンドゴルフ大会

9月25日（火）に宇田ふれあいグラウンドで宇田郷グラウンドゴルフを楽しむ会主催の第124回宇田郷グラウンドゴルフ大会を開催しました。

雨で延期された今大会は、夜の涼しげな風の中、グラウンドゴルフを楽しみました。

成績は次のとおりです。（敬称略）

【ゴールドの部】
★優　勝　角石勝枝（宇田浦）
★準優勝　杉村玉子（宇田中央）
★3　位　西村輝二（宇田中央）

【フリーの部】
★優　勝　中村晶男（宇田中央）
★準優勝　光永哲男（山口市）
★3　位　近藤政一（宇田中央）

【レディの部】
★優　勝　柳井洋子（宇田中央）
★準優勝　光永伸子（山口市）
★3　位　堀　幸子（宇田浦）

入賞されたみなさん

平成30年度全国学力・学習状況調査における阿武町の結果について（概要）

阿武町教育委員会学校教育係

全国学力、学習状況調査をもとに保護者・地域の皆様方により教育について、今年度の関心を持っていただき、社会総ぐるみで子どもを育てていく一助となるために掲載しました。

1　調査の概要（目的）

・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、改善を図る。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

2　教科に関する結果

阿武小・福賀小学校				阿武中学校			
区　分	平均正答率（%）			区　分	平均正答率（%）		
	阿武町	山口県	全国		阿武町	山口県	全国
国語Ａ	72	72	70.8	国語Ａ	79	77	76
国語Ｂ	58	58	55.0	国語Ｂ	61	61	61.1
算数Ａ	63	64	63.6	数学Ａ	64	67	66.1
算数Ｂ	50	52	51.0	数学Ｂ	48	46	47.1
理　科	67	62	60.0	理　科	66	67	66.3

誤答分析により、以下のことが分かりました。

○小学校

国語Ａ　敬語の使い方が適切でない。同音異義語の使い方の区別ができていない。

算数Ｂ　複数の要素を関連付けて、根拠を明らかにして説明する力に欠ける。

理　科　実験結果からのみ言えることを一般化することの誤りに気づくことができていない。

○中学校

国語Ａ　段落が文章全体の中で果たす役割を捉え、どのような内容であるのか選択できない。

数学Ａ　選択肢の中から、正しい問題を選ぶことや、図形の問題

理　科　どのような実験をすれば模擬実験になるか、論理的に考えることができない。

3　児童生徒質問紙（集計の結果、特に顕著であった項目について取り上げました）

○子どもたちの意識　小学校：自己肯定感や有用感があり、いじめに対する認識も高い。
中学校：自己肯定感が低い。夢や目標を明確にもてていない。

○地域との関わり　小学校：地域に対する貢献や意識が県や全国より高い。
中学校：地域行事に関心があり参加している。これからは、参加から参画するように意識を高める。

4　現在の取組（学校現場において、３つの視点から具体的な活動に取り組んでいます）

○学校全体での組織的な取組の充実

・学校全体で成果と課題を共有し、管理職や学力担当を中心に組織的な動きをつくり、全校体制で学力向上の取組を充実させる。

・年間2回実施する、町教委主催の「学力向上担当者協議会」において、小・中学校での取組を検討し、各校のプランの見直し・改善を図る。

○指導方法の工夫改善

・どの児童生徒にも「わかる・できる」を体感させるためのユニバーサルデザインを活用した指導の実践。

○地域・家庭との連携

・コミュニティ・スクールや地域協育ネットの仕組みを活用し、学力における学校の課題等の共通理解を図り、必要に応じて地域人材の効果的な活用を推進する。

・家庭学習の習慣化に向けて、Ｅ-ライブラリを活用した習熟度にあった学習の推進。

♪ハッピー あぶ町♪

健康習慣⑦
みんなで実践!

『健幸華齢（けんこうかれい）』のススメ

『健幸華齢』（けんこうかれい）とは…

筑波大学の田中喜代次名誉教授は、「**身体の健康だけでなく、幸せな気持ちで、仲間との交流を楽しんで、華やかに年を重ねる生き方**」として、「健幸華齢」を提唱しています。

健 ５つの快（快食・快汗・快浴・快眠・快便）を心得て、心と体が健康であること

幸 心と体で対話し、心豊かに平穏であること

華 仲間との交流を楽しむために積極的に外出し、日々を愉しむこと

齢 老いや病気を受容しつつ、賢く齢を重ねること

公益財団法人　健康・体力づくり健康づくり事業財団　2018.10.No486より一部抜粋

★『健幸華齢（けんこうかれい）』実現に向けた三本柱★
「栄養（食習慣）」「体力（運動）」「社会参加（交流）」

最近、筋肉が減って弱まる**「筋肉枯れ」**が問題になっています。筋肉量は男女共20歳～30歳をピークに、40歳ごろから徐々に減少し始め、60歳を過ぎると急激に低下することがわかっています。とくに、男女共に**下半身の筋肉量の減少が最も大きく、50歳で約10%、80歳では約30%も減少する**といわれています。

こうした筋肉量の低下が体力の低下や骨や関節など日常生活動作に必要な機能の低下を招き、転倒や骨折リスクを高めます。

また、**筋肉量が低下する原因は加齢のほか、栄養不足や運動不足、病気などが影響すること**もあります。

しかし、自分に合った筋力運動などを続けることで筋肉量は維持することができ、老化抑制、そして健康で幸せに年を重ねる『健幸華齢』、『健康寿命の延伸』につなげることができます。ぜひみんなで『健幸華齢』のハッピー健康習慣に取り組んでいきましょう！

栄養（食習慣）
主食、主菜（魚・肉・豆腐・卵など）、副菜（野菜）をそろえてバランスよく食べよう！

『健幸華齢』のための
ハッピー健康習慣

体力（運動）
いろんな運動（筋力運動、有酸素運動、ストレッチ、スポーツなど）を楽しもう!

社会参加（交流）
趣味活動や仕事、自治会活動、ボランティア、老人クラブなどで、仲間と一緒に活動しよう！

問い合わせ　役場民生課　保健師　☎2−3113

阿武町高齢者福祉複合施設
「いらお苑」が11月1日にオープン!

現在建設中の、阿武町高齢者福祉複合施設いらお苑が、このほど無事竣工の運びとなりました。
オープンは11月１日(木)からになりますが、下記のとおり内覧会を開催させていただく事になりましたので謹んでご案内申し上げます。
「いらお苑」は、高齢者の福祉施設を中心とした複合施設です。介護サービス、介護予防、地域の皆様との交流ができる場も設けられており、施設利用者と地域の皆様との交流も拡がるとともに、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていただくため、更なるご支援を頂きますようお願いします。

平成30年10月29日(月)
竣工式(関係者のみ)10:30～
内覧会(住民対象)13:00～16:00

【問い合わせ】
役場民生課介護福祉係　☎08388−2−3115

建設中の「いらお苑」(福賀地区中村)

さん3ふるさとまつり 長縄跳び大会 参加チーム募集!!

11月25日(日)

1チーム7～10名
(回し手2人跳び手5～8人)
男女混合自由
詳しくは今月号広報のちらしをご覧下さい

優勝　2万円(一般の部商品券)
1万円(中学生以下の部図書券)

長縄跳び大会の問い合わせ　阿武町教育委員会　☎2−0501

まちの？？ハテナ

Q　今年度の集団健診はもうやらないの？

役場から案内が来た集団健診。10月6日（土）に受診しようと思っていましたが、台風などの影響で中止になってしまいました。今年度はもう受けることが出来ないのでしょうか？

A　11月17日(土)に女性がん検診を受診出来ます。

基本健診（血液検査など）は集団健診では行いませんが、乳がん・子宮がん検診は11月17日(土)の８時から町民センターで受診することが出来ます。
「日本人の２人に１人が生涯で“がん”にかかり、３人に１人が“がん”で死亡している」といわれています。一方で「がんは通院で治療できる時代」とも言われています。そのためには早期発見が大切です。11月の集団健診のほか、医療機関での個別検診は平成31年1月31日まで受診することが出来ます。かかりつけの病院で定期的な検査をしている場合でも、がん検診を受けていない場合は、年に1 回は検診を受けましょう。

表彰席

（敬称略）

第43回日隈翁記念 萩近郷柔道大会

9月17日　萩ウェルネスパーク

【小学4年生男子無差別の部】

★優　勝　上田怜央（東方）

【小学6年生男子無差別の部】

★3　位　上田陽葵（東方）

第14回阿武町グラウンド・ゴルフ大会 ～阿武町No.1決定戦～

9月22日　グリーンパークあぶ

★優　勝　奥山英夫（伊当）

スコア44（18ホール）

トマリ1

平成30年度 山口県体育大会 〈スポーツ少年団の部〉

●柔道競技

9月23日　維新百年記念公園武道館

【小学6年生男子軽量級の部】

★3　位　上田陽葵（東方）

【団体の部】

★3　位　ABU柔道クラブ

●バレーボール競技

9月24日　鹿野総合体育館他

【E組ブロック】

★第2位

奈古スポーツ少年団の皆さん

奈古スポーツ少年団

お知らせ

第37回萩総まつり

▼日時　11月18日（日）午前9時15分～

▼場所　萩総合支援学校

▼内容　児童生徒のステージ発表、作品展示、育友会バザー、食堂、喫茶等

▼問い合わせ　山口県立萩総合支援学校　萩総まつり広報部　☎0838―25―7280（藤村・今田）

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。

児童相談所
全国共通
3桁ダイヤル

189（いちはやく）

お住いの地域の児童相談所につながります。
※一部のＩＰ電話からはつながりません。※通話料がかかります。

連絡は匿名で行うことも可能です。
連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

母子父子寡婦福祉資金をご利用ください

ひとり親家庭や寡婦の方などを支援する無利子または低利の貸付金制度です。

■貸付金の種類　就職支度資金、修学資金、修業資金、技能習得資金、生活資金　など

◆問い合わせ　萩健康福祉センター　☎0838−25−2663
阿武町役場民生課　☎08388−2−3115

山口県最低賃金が改正されました

使用者も、労働者も、必ず確認、最低賃金。

1時間　802円

効力発生日　平成30年10月1日

パート、アルバイト等を含め、すべての労働者に最低賃金以上の賃金が支払われなければなりません。

詳しくは　山口労働局労働基準部賃金室（☎083−995−0372）又は最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

エコの日　毎月19日は、地球に良いことをする「エコの日です」。10月は、「身近な交通手段に自転車をクールチョイスして温暖化対策。」

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

～納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！年末調整・確定申告まで大切に保管してください～

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成30年１月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、ご家族（配偶者やお子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成30年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成30年１月１日から10月１日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られる予定ですので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。（９月下旬から10月上旬にかけてコンビニエンスストアで国民年金保険料を納付された一部の方は、11月中旬頃送られる予定です。）

また、平成30年10月２日から12月31日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納められた方へは、翌年の２月上旬に送られる予定です。

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようキチンと納めましょう。

■問い合わせ
日本年金機構萩年金事務所　☎0838-24-2158
役場住民課住民係　☎2-0500
日本年金機構ホームページ
http://www.nenkin.go.jp/

平成30年度 阿武町 緑のカーテンコンテスト 優秀作品決定!!（敬称略）

最優秀賞
松原　利直（中村）

優秀賞
岩本　良夫（木与）

努力賞
西村　浩一（宇田中央）

努力賞
末若　紀子（市）

奨励賞
西村　洋子（下笹尾）

奨励賞
小野　良隆（市）

奨励賞
横溝　千鶴子（東方）

新人賞
大倉　淑子（宇生賀中央）

団体の部

最優秀賞
うおなの郷

優秀賞
JAあぶらんど萩女性部
奈古支部

総数23作品の応募をいただき、本当にありがとうございました。

今年の夏は、例年に増して暑さが厳しく、降雨が少なかったので、水管理にご苦労されたことでしょう。緑のカーテンがあることで、家の周囲の表面温度を抑えることができます。来年もコンテストを行います。温暖化防止にみんなで楽しく取り組みましょう。

問い合わせ　阿武町地球温暖化対策地域協議会事務局
☎2−3115（役場民生課）

11月は「労働保険適用促進強化期間」です。労働者を一人でも雇用している事業主は労働保険に加入することが法律で義務付けられています。

女と男の一行詩

ホッとする　夫の隣が　特等席

恒例のルーラル315・376フェスタを福の里で開催!

■**日時**　11月10日(土)、11日(日)
9時30分～15時頃

■**場所**　「福の里直売所」福賀の国道３１５号線沿

■**内容**　**◆もちまき**／両日13時～　**◆販売コーナー**／新鮮野菜、漬物、おこわ、寿司、柏餅、イカの塩辛、焼き菓子、手作りパン、米粉パン、クッキー、ジャム各種などの販売　**◆飲食コーナー**／手打ちそば、うどん、おにぎり、コーヒーなどホット飲料　**◆体験コーナー**／杵つき餅試食、きな粉挽き体験、野菜収穫体験(有料)、すぼ柿づくり体験　**◆その他**／国道315・376号線沿いの各朝市・直売所で特産品の販売、抽選で地域特産品が当たるスタンプラリーなどのイベントを開催。ぜひご家族・お友だち同士でご来場ください！

■**問い合わせ**　役場経済課　☎2−3114

阿武川流域 森林だくさん祭り2018

～森の恵みを体感してみませんか～

■**日時**　11月17日(土)　10時～15時

■**場所**　森の館萩(福井下、阿武萩森林組合)

■**内容**　大板山たたら太鼓の演奏、木工クラフト、椎茸駒打ち、イガ栗風船割りゲーム、お楽しみ抽選会、チェーンソーアート、もちまきなど
※各地域の特産品販売や軽食コーナーもあります。

■**主催**　萩地域林業振興会連絡協議会

■**問い合わせ**
萩農林水産事務所　森林部森林づくり推進課
☎０８３８−22−３３６６

クマの出没に注意!!

秋はクマが冬眠に備えて食欲が増す時期で、餌を求めて活動が活発になります。

クマと共存するための対策についてご紹介します。

●クマと出会わないために

□自分の存在を知らせる　▶クマ鈴やラジオなど、音の出るものを携帯しましょう

□ クマの生態や行動についてよく知る
▶各季節のクマの食べ物や生態を知ることで、遭遇を避けられる

□ 目撃・出没情報のあったところには近づかない

●クマに出会ってしまったら…まずは落ち着きましょう！

□ 距離が離れていた場合（クマがこちらに気付いていない）
▶ゆっくりと静かに立ち去る

□ 比較的距離が近い場合（50m 程度）
▶クマから目を離さずにゆっくりと静かに後退する。森林内であれば、万が一の突進に備えてクマとの間に障害物がくるようにする。

（写真出典：環境省）

◆**問い合わせ**　役場経済課　☎2−3114（クマ鈴は経済課及び各支所で貸出いたします。）

ハートピア共済制度

県内の中小企業で働く従業員のための共済制度です。

○加入できる人は、県内の中小企業の勤労者で、契約発行日の前日に健康な方。
○この制度は、死亡・障害・入院・住宅災害等の不測の事態に対してセットで保障し、結婚、出産、銀婚、小・中・高校入学祝にも給付します。
○福利厚生事業…全国宿泊施設利用料助成（１人 2,000円・3,000円）
人間ドック・脳ドック受診料助成（１人 1,000円～8,000円）
国家資格試験等助成金（１人 2,000円・4,000円）
○事業所が従業員のために共済掛金を負担された場合は、損金または必要経費として算入できます。

型　種	月掛金(1人)	最高給付金額(交通事故)死亡	加　入　年　齢
１型	450円	240万円	満15歳以上～満65歳未満（4型は満50歳未満まで）
２型	900円	480万円	
３型	1,500円	720万円	
４型	2,000円	1,000万円	
高齢者	450円	100万円	満65歳以上～満71歳未満
ファミリー型	500円	200万円	0歳以上～満65歳未満(子どもは満25歳未満)

◆**問い合わせ**　阿武町勤労福祉共済会（役場経済課）　☎2−3114

女と男の一行詩

妻の手の　しわにあげるさ　金メダル

休日当番医

10/21㊐	㈱福賀診療所	福賀	08388-5-0863
10/28㊐	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397
11/3㊏	㈱萩市弥富診療センター	弥富	08387-8-2311
11/4㊐	㈱萩市須佐診療センター	須佐	08387-6-2540
11/11㊐	㈱齋藤医院	奈古	08388-2-2838
11/18㊐	休日急患診療センター	椿	0838-26-1397

※当番医の確認は役場または各支所へ

緊急の場合は119番

萩・阿武健康ダイヤル24

24時間年中無休で健康や医療に関する相談を受け付けています。

☎0120-506-322（通話料・相談料無料）

★携帯電話に登録すると便利です

お知らせ

生活困窮者自立支援法による相談会

▼**日時** 11月14日(水)午前9時～正午

▼**場所** 阿武町役場2階　小会議室

▼**相談員** 生活困窮者自立相談支援員

▼**内容** 生活に困っている、仕事が見つからない、将来が不安、病気で働けない等お困りごとをお聞かせください。一緒に考え、解決へのお手伝いをします。

※事前予約制（前日まで）

▼**申し込み** 役場民生課 ☎2―3115

福祉・家事援助講習会 シニア活き活きヘルスケア

▼**日時** ①10月30日(火)午後1時半～4時 ②11月16日(金)午後1時半～4時

▼**場所** ①サンライフ萩 ②萩市須佐保健センター

▼**内容** ウン知育教室（健康のバロメーターである便について）・転倒予防教室

▼**対象者** 阿武町または萩市に在住の60歳以上の方

▼**受講料** 無　料

▼**持参品** 運動のできる服装、タオル、飲み物

▼**主催・申し込み** ①10月25日(木)までに(公社)萩広域シルバー人材センター萩事務所☎0838―26―0505へ ②11月9日(火)までに(公社)萩広域シルバー人材センター須佐出張所☎0838―6―3628へ

萩税務署からのお知らせ

○税を考える週間（11月11日～17日）

萩税務署管内の児童・生徒の皆さんから応募していただいた租税作品を展示します。

▼**日時** 11月23日(金)午後～12月3日(月)午前

▼**場所** 萩市民館

○年末調整説明会

▼**日時** ①11月13日(火) ②11月14日(水) 各午後1時半～3時半

▼**場所** ①萩市須佐総合事務所 ②萩市民館

○消費税の軽減税率制度説明会

▼**日時** ①11月13日(火) ②11月14日(水) 各午後3時半～4時

▼**場所** ①萩市須佐総合事務所 ②萩市民館

▼**問い合わせ** 萩税務署総務課 ☎0838―22―0900

山口県林業基礎講座の受講生募集

森林所有者や地域の森林を活用した様々な活動に興味のある方を対象に、森林・林業に関する基礎的な知識・技術を習得するための講座を開催します。

▼**日時** 11月8日(木)～平成31年1月10日(木)午前10時～午後4時

▼**場所** 山口県萩農林水産事務所、森の館萩（阿武萩森林組合）ほか

▼**内容** 森林・林業に関する知識、間伐・枝打、キノコ栽培、チェンソーの取り扱いなど

▼**対象者** 山口県内在住の森林所有者及び森林・林業に興味のある方

▼**定員** 20人程度（先着順）

▼**受講料** 無料（昼食は各自で）

▼**応募締切** 10月26日(金)

▼**申し込み** 山口県萩農林水産事務所森林部森林づくり推進課 ☎0838―22―3366 FAX0838―25―0163

山陰道をはじめとした、高速道路ネットワークの活用による広域観光戦略を考えるシンポジウム

山陰道をはじめとした、高速道路ネットワークの活用による広域観光戦略を考えるシンポジウム山陰自動車道（益田～萩間）整備促進期成同盟会外2団体が取り組む高速道路ネットワークの一刻も早い整備の必要性を共有し、開通に向け十分な効果が発揮できる産業・観光・地域づくりの体制整備を多くの方にご理解・ご協力いただくため、シンポジウムを開催します。

▼**日時** 11月20日(火)午後1時～ ※申込不要

▼**場所** 市民館大ホール

▼**内容** ・記念講演　演題「(仮)みちが繋ぐ観光とまちづくり」

▼**講師** 由布院温泉観光協会会長　桑野和泉様

・パネルディスカッション

▼**テーマ** (仮)高速道路ネットワークを活用した広域観光戦略

▼**主催** 山陰自動車道（益田～萩間）整備促進期成同盟会、萩・小郡間地域高規格道路整備促進期成同盟会、萩・津和野線道路改良促進期成同盟会、長門市・萩市・益田市・浜田市4市長会

▼**問い合わせ** 役場施設課 ☎2―3112

女と男の一行詩

男女の差　持ち味活かして　いい塩梅

第33回　阿武町 力くらべ綱引き大会

この大会は、綱引きをとおして、体力づくり・健康の増進及び町民相互の親睦を図ることを目的として開催されます。

たくさんの参加と応援をお待ちしています。

●**日　時**　12月2日(日)　開会式 9:00
競技 9:30～12:00(予定)

●**場　所**　阿武町体育センター

●**申込み方法**　各公民館の申込み用紙

●**問い合わせ**　阿武町教育委員会
☎08388−2−0501

みんなでつくろう明日のページ

11月

日	曜	行　事　予　定
3	土	宇田郷ふれあい祭り　10:00【ふれあいセンターほか】
4	日	第37回福賀大農業まつり　8:30【福賀小学校体育館前広場】
7	水	奈古ストレッチ学習会　9:30【町民センター】 園医健康診断(本園)　13:30【みどり保育園】
8	木	保育園焼きいも大会　9:00【みどり保育園】 宇田郷のびのびストレッチ楽集会　9:30【ふれあいセンター】 ひよこクラブ　9:45【ほっとハウスみどり】
9	金	福賀月例ボウリング大会　19:30【ユーズボウル萩】
10	土	秋の奈古やかグラウンドゴルフ大会　9:00【グリーンパークあぶ】 ルーラルフェスタ（～11日）9:00【福の里直売所】 福賀月例グラウンドゴルフ大会　13:30【福賀グラウンドゴルフ場】
11	日	奈古グラウンドゴルフ　9:00【阿武小グラウンド】
12	月	阿武町民生委員児童委員協議会定例会　8:30【役場会議室】 健康教室「さくら会」9:00【町民センター】
13	火	JFAこころのプロジェクト「ユメセン」9:00【阿武小・中学校】
14	水	阿武町人権学習講座（福賀）10:00【のうそんセンター】
15	木	心配ごと相談　9:00【ふれあいセンター】 ひよこクラブ　9:45【ほっとハウスみどり】 阿武町地域福祉運営協議会　16:00【役場大会議室】 阿武町生活支援体制整備事業協議体運営会議　17:15【役場大会議室】
16	金	第29回 山口県造形教育研究大会 中部大会　9:00【みどり保育園】 のびのび幼児健診　13:00【母子健康センター】
17	土	子宮がん・乳がん集団検診　8:00【町民センター】 21世紀の暮らし方研究所全体会　13:30【阿武町暮らし支援センター】 コンコードジャズフェスティバル IN 阿武　18:00【町民センター文化ホール】
18	日	消防団協力隊講習会　9:00【町民センター】
19	月	消費生活相談員による相談日　8:30【役場１階相談室】 保育園身体測定　11:00【みどり保育園】 町老連グラウンドゴルフ大会　14:00【町民グラウンド】
21	水	奈古ストレッチ学習会　9:30【町民センター】 ひよこクラブ　9:45【ほっとハウスみどり】 介護家族のおしゃべり勉強会　13:30【浦野さん宅】
22	木	宇田郷のびのびストレッチ楽集会　9:30【ふれあいセンター】
23	金	奈古地区文化展（～25日）8:30【町民センター】
24	土	宇田郷地区自治会合同消火訓練　9:00【宇田郷地区】
25	日	さん３ふるさと祭り　9:00【阿武小中学校グラウンド】
26	月	消費生活相談員による相談日　8:30【役場１階相談室】
27	火	議会運営委員会（予定）9:00【役場委員会室】 誕生日会　11:00【みどり保育園】
28	水	ひよこクラブ（救命講習）9:45【ほっとハウスみどり】 救命講習（ひよこクラブ・ママの会）10:00【みどり保育園】 給食参観日　11:30【みどり保育園】
29	木	避難訓練・交通安全指導　11:00【みどり保育園】
30	金	地域づくり研究集会　9:30【町民センター】 福賀ステップ運動教室　13:30【のうそんセンター】 スマイルキッチン・おいしいスクール　18:30【町民センター】

10月分 町内の求人情報

10月9日現在(すでに決定済みとなっている場合があります。その際にはご了承ください。)

●**問い合わせ**　ハローワーク萩・萩公共職業安定所　☎0838−22−0714

会　社　名	求人数	年齢	賃　金	業　種
社会福祉法人阿武福祉会 特別養護老人ホーム恵寿苑	1人	59歳以下	176,000円～	看護職員
	2人	不問	143,000円～	介護職員
小田建設　株式会社	1人	64歳以下	250,000円～	土木施工管理技士または建築施工管理技士
	2人	64歳以下	185,600円～	普通作業員
山口県外海第二栽培漁業センター(奈古地区筒尾)	3人	不問	時給861円	魚貝類等の種苗生産(随時)

阿武町の人口と世帯数　(9月末)

地区別	人　口	世帯数	移動内訳	
奈　古	2,229(－8)	1,033(－3)	転入	0
福　賀	555(－3)	267(－2)	転出	7
宇田郷	539(－4)	287(　0　)	出生	0
合　計	3,323(−15)	1,587(－5)	死亡	8

※（　）内数字は対前月比

9月の交通事故

区　分	人身事故			物損事故
	件数	死者	負傷者	
萩警察署管内で起こった事故	2 (6)	0 (0)	5 (6)	94 (101)
うち阿武町内で起こった事故	0 (1)	0 (0)	0 (1)	5 (7)

（　）内数字は前年件数

ヘルスメイト☆おすすめ料理

西の１　河野五百子さん

「旬の野菜たっぷりおすすめレシピ！」より

じゃことかぼちゃのソテー

［材料（２人分）］

かぼちゃ	200g
サラダ油	大さじ１
ちりめんじゃこ	大さじ２
赤唐辛子	１本
サラダ油	大さじ１
塩、こしょう	少々
イタリアンパセリ	適量

［作り方］

①かぼちゃは１センチ厚さの食べやすい大きさに切る。赤唐辛子は小口切りにする。

②フライパンにサラダ油大さじ１を熱してかぼちゃを入れて焼く。焼き色がついたら裏返して、やわらかくなるまで焼いてから、一旦取り出す。

③同じフライパンにサラダ油大さじ１を足して、ちりめんじゃこと赤唐辛子を加えて炒める。ちりめんじゃこがカリカリになったら、②のかぼちゃを戻し入れて、塩、こしょうで味をととのえる。器に盛り、きざんだイタリアンパセリをちらす。

あぶフォト倶楽部

作品は道の駅温泉棟１階に展示中

会員作品紹介

タイトル「ただいま食事中」

大野　玲子（西の一）

●コメント：気ままなアゲハに、２日間向き合った中の１枚です。

私の一品

タイトル「波しぶきをあげる立岩」

小野　宏修（土）

●コメント：10年前、「立岩（たていわ）が倒れる瞬間を撮る」と決意。シケの日に通い続けるも、今のところ、倒れたのは、私とカメラの三脚だけ。

次回定例会は10月22日（月）19:00～
町民センター 講座室です

◆問い合わせ　あぶフォト倶楽部事務局　☎2－3111

俳句

墓参りまず合掌の六地蔵　小野　一雄（下　郷）

湧き水でボトルの水を冷しけり　高橋作之助（浜の１）

秋麗碧を仕分ける水平線　佐々岡美保（中　村）

百町の平和の色に稲熟るる　原　清穂（伊　豆）

里人を見守り屹立曼珠沙華　柳井　恵子（平　原）

手にふれて思わず太きさぐり諸　林　弘子（浜の１）

腰かけてお茶の香りに花芒　小田　衛（宇　久）

叫ばねば消えて行く村虫時雨　大倉　淑子（上　万）

秋彼岸記憶の中に生きる人　梅地　眞代（東　方）

長き夜や脳の海馬の五時告知　池田　幸枝（大　里）

山の月ハイジのように眠りつく　木村　信恵（久瀬原）

生きているつんつん畦の曼珠沙華　出羽法泉子（浜の１）

曼珠沙華遠目に深き海の藍　河原　慶子（上　郷）

残暑光地蔵の胸の紅晒す　水津　紅魚（美　浜）

キャラの絵の誕生ケーキ秋うらら　能野　泰枝（釜　屋）

曼珠沙華幼の靴は何足目　小野あけ美（寺　東）